



群馬地区スローガン「笑顔溢れる職場の風土 みんなで造る！QCサークル」

第 6737 回 QC サークル秋季総合大会のご案内

主催：QCサークル関東支部群馬地区

後援：群馬県、群馬県生産性本部、（一社）群馬県商工会議所連合会、（一社）群馬県経営者協会、QCサークル本部・（一財）日本科学技術連盟

日 時：2026 年 9 月 17 日（木） 9:50～16:30（受付 9:20～）

会 場：人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター

定 員：200 名（自由席）

参加費：賛助：3,800 円 / 非賛助：5,200 円

発表数：7 件

【ご参加のおすすめ】

本大会では、各社を代表するサークルが、日頃から取り組んでいる改善活動の成果を発表します。

現場で活躍されているリーダー・メンバー・推進者の皆さまはもちろん、新入社員の研修機会としても学びや刺激が多く、大変有意義な場となっております。

さらに特別講演として、**公益財団法人群馬交響楽団 専務理事 西 和一（にし かずひと）様** にご登壇いただきます。

《演題》

これからの群馬交響楽団（仮）

〈講演概要〉

人口減少やクラシック離れなど、地方オーケストラを取り巻く厳しい環境の中で、群馬交響楽団はどのように歩み続けてきたのか。地域の支援に支えられた歴史を振り返るとともに、公共インフラとしての役割、群響を支える人々の思い、高崎芸術劇場との関わり、そして未来への展望についてご講演いただきます。

群馬県を代表する文化団体である群馬交響楽団の現在と未来を知る貴重な機会です。群響の挑戦の歴史や、それを支えてきた人づくり・組織づくりから、QC サークル活動にも通じる多くの学びが得られることでしょう。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

〈経歴〉



- ・1987 年 群馬県庁入庁（土木部長室主事 以降藤岡市派遣、市町村課等勤務）
- ・2001 年 財団法人自治体国際化協会パリ事務所派遣
- ・2003 年 特別政策本部主任
- ・2011 年 総務部総務課行政改革係長兼震災被災者支援室総合政策係長
- ・2013 年 一般財団法人自治体国際化協会パリ事務所次長
- ・2018 年 企画部未来創生室長
- ・2019 年 企画部外国人活躍推進課長
- ・2020 年 地域創生部ぐんま暮らし・外国人活躍推進課長
- ・2021 年 知事戦略部戦略企画課長
- ・2022 年 地域創生部副部長
- ・2024 年 グリーンイノベーション推進監
- ・2025 年 公益財団法人群馬交響楽団派遣（現在に至る）

【申込締切】 2026 年 8 月 28 日（金）

【申込方法】 大会への参加をご希望の方は、下記の Forms URL または大会ホームページよりお申し込みください。

[【QC サークル群馬地区】第 6737 回 秋季総合大会 聴講参加申込 - フォームに記入する](#)

【問い合わせ先】Astemo 株式会社 管理部 IE 推進課 有田則子

TEL：070-4893-5464

E-Mail：noriko.arita.qd@astemo.com

QR コードからも申込可能です。



参加費につきましては、**請求書発行の際に振込先をお知らせいたします。**

記載内容をご確認のうえ、期日までにご送金いただきますようお願い申し上げます。

第6737回 QCサークル秋季総合大会

体験談発表サークルのご案内



(順不同)

No.	区分	会 社 名	サークル名	発 表 テ ー マ	聞 き ど こ ろ
1	①	株式会社 I H I エアロスペース	ニューポリシー	ロケットブースター構成部品塗装 作業時間の短縮	私たち「ニューポリシーサークル」はロケット部品の塗装・熱処理・表面処理・プラスト作業といった幅広い特殊工程をサークル員15名で受け持っております。特殊な技能を要する職場で職人気質が強い職場ではありますが、ロケットの生産において、他部署を巻き込み安全・品質・コスト向上に挑んだ改善事例となっております。
2	①	日野自動車株式会社 新田工場	イノベーション	NC機内修理における点検口出入りの 安全性の向上	本日は、「不安全作業」という言葉を無くすために挑んだ活動です。実作業では「慣れ」が事故の要因となります。今回、私たちが注力したのが、保全員が工作機械に安全に入出入りできる改善を行ったことです。完成するまでには、試行錯誤しましたが、保全員が安心して使用できる形に出来たストーリーをお聞きください。
3	①	株式会社ミツバ 赤城工場	ゴールドシップ	コネクタネジ締めチョコ停不良の削減	私たちは海外実習生とともに生産活動を行っていますが日本人がリーフ対応をしていることから、設備不調は事後対応になりがちでQC手法が十分に活用されていませんでした。そこで今回チョコ停をテーマに設備を見直し構造や動作の理解を深めながらQC手法で分析しました。その結果改善の実現だけでなくメンバーのスキル向上にもつながりました。
4	①	株式会社SUBARU	クレセル	もう見えないとは言わせない！ 油量の見える化チャレンジ	プレス設備にとって大切な油量管理、過去には管理ミスで大きな設備トラブルが発生した苦い経験もある、この油量の管理に使命感を持って取り組んだ、若いメンバーの改善の体験と、成果を発表します。
5	②	アクシアル リテイリング株式会社 フレッセイ有馬店	ありそう	できばえの悪い手造りおはぎを 売場からなくそう	私たちはスーパーマーケットの惣菜部門に所属。売場に並んだ手造りおはぎのできばえにばらつきがありました。熟練者の手の動き、カン・コツをメンバーで共有。「見た目」もおいしいおはぎをお客様にお届けできました。自社工場の大釜でじっくり炊き上げたあんこをやさしく包んだ自慢の手造りおはぎをお召し上がりください。
6	①	コーセイ Industries 株式会社 群馬工場	VIVA	試験管洗浄作業の効率化 ～全混釈試験への対応による作業時間を 短縮しよう～	制度変更に伴う検査方法の見直しにより、洗浄業務が激増。圧倒的な作業量を前に、私たちは多角的な視点から業務プロセスの徹底的な解剖を行いました。設備と運用の両輪を見直すことで、作業時間の26%削減と大きなコスト効果を達成。ピンチをチャンスに変え、新たな視点を手に入れたサークルの成長にご注目ください。
7	①	株式会社ヨコオ	エス	極小スプリング製造工程における 異品混入率の低減	異品混入は昔から続く慢性不良で、過去も対策を重ね減らしてきたが現在も発生している。本活動は不良の大部分が発生するエリアを特定し、エアガン更新・回収容器の専用化・乾燥機のルール化を実施。混入率を11.5%→1.4%(改善率88%)と劇的に下げることに成功した。一過性でなく、目標2.5%以下を3ヵ月連続で達成した点も見所。

① SGH部門（製造・技術・品証部門）

② JHS部門（事務・販売・サービス・安全衛生・環境・医療・看護・介護部門）

注）SGH、J H S 部門の発表区分については、体験談発表要旨の内容により変更していただく場合がありますので、予めご了承をお願いします。